

ワークショップの結果 【会場：谷内振興センター】

【テーマ】 住み続けたいと思える花巻にするには

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
住民サービス	<ul style="list-style-type: none"> 市の施設の制限が多い 市民サービスが（市役所の稼働時間）会社員の時間帯から外れている 	<ul style="list-style-type: none"> フレックス、交替制にする 時間をずらす。土日の開庁
介護	<ul style="list-style-type: none"> 訪問介護、訪問看護の不足 老人の施設充実。待機者がいる 市内公共施設のトイレをオストメイト使用にしてほしい 老後の介護が必要となったとき介護施設あるか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 賃金を見合ったもの上げる 介護者の待遇をよくする 高齢者がいつでも入れる施設 オストメイトは市内に約200人。県内に約3000人。このトイレがあると高齢者、妊婦、男性の在による利用者にも役立つ 介護施設の充実。在宅介護に頼らない。
空家	<ul style="list-style-type: none"> 空き家が多く景観が悪い。いのしし等、管理者不明 	<ul style="list-style-type: none"> 空き家になったらすぐに登録できるようにする。リノベーションしやすくする。相続の援助を視野専門家で行う
鳥獣被害	<ul style="list-style-type: none"> 動物が年々増えている。 危険、山が近い 鳥獣被害。いのしし、クマ、シカ、ハクビシン 	<ul style="list-style-type: none"> 耕作放棄地を公益事業体をつくり、管理する。（例）太陽光発電施設化 ジビエの処理場 駆除に力を入れる。猟友会の拡充
人口減少	<ul style="list-style-type: none"> 世代間の交流の場がほとんどない 高齢化がすごく進んでいる 草刈りの担い手がいない 人がいないので何をやるにも人集めに困る 高齢化に伴う組織の硬直化 高齢化に伴う組織の硬直化 人口減、様々な分野で担当者が限定 若者が少ない 人がいないので役が多い 何をやるにも担い手不足 人口減対策はどのように・・・ 後継者不足とその対策 地域行事への若者の参加が少ない 人口減少（世帯含む） 若者が少ない（子供も）人口減少 少子化の問題 人口流出→若者の流出 	<ul style="list-style-type: none"> 市独自で子ども手当を設ける。（例）1000万円・子育て世帯は税金を軽減する 若者を増やす！そのために仕事をする場、就職先を増やす。 生活できる賃金 国の施策の充実。県、市町村の行政対応。長期的な面100年先をみた施策が必要と思う 行政の補助。高校、若者、子育て行政の補助。高校、若者、子育て 子育てしやすい環境づくり 100均があればいいなあ 働く場所の確保 子育て支援拡充。地域にすんだ場合の支援（出産、結婚の支援） 高収入の職場導入
役員のなり手不足	<ul style="list-style-type: none"> 役員になる人がいつも同じ人になっている 人出が不足しており様々な役員等同じ人に集中している 	<ul style="list-style-type: none"> 話しかけやすい人などに次の役員を頼むため、同じ人になりやすい。役員数を減らして負担にならないようにする。 同年代の方の声掛けをし、集まり（総会等）に出席を促してもらう

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
スマート農業の推進	<ul style="list-style-type: none"> 農業は若者に負担をかけない仕組みをつくる 	<ul style="list-style-type: none"> 自動給水栓（スマホ管理）、ドローン活用など近代的な農業を実現する。
除雪	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の除雪 	<ul style="list-style-type: none"> 除雪ボランティア。東和東部コミュニティで事業化（無料）
若者定住	<ul style="list-style-type: none"> 若者が楽しく積極的に集える街 高齢者が若者に愚痴を言わない 	<ul style="list-style-type: none"> コンサートの開催。歌、ダンスなど 地域のみんながある程度所得を確保できるようにする。
より良い図書館	<ul style="list-style-type: none"> 長いスパンで生涯学習を支援できる施設が欲しい。例えば東和図書館には正規職員に司書が不在。有資格者の事務職が一部分掌している。 期限付き任用職員に司書資格を求めながら正規の一般職に司書を配置しないのはおかしい 	<ul style="list-style-type: none"> 市立図書館に図書館司書を職名として配置してほしい 図書館は人と資料で決まる。保育士や保健師のように一般職に職名、職責を明記 持続する社会の実現。文化財の保存と郷土芸能の保存の行政支援。限りなく補助を高く
担い手不足	<ul style="list-style-type: none"> 定年延長により地域の役になかなか出てきたくてもこれない 役員になる人が居ない 自治会の役員及び組織が多いが人がいない 世代間交流の不足、集まらない 担い手不足 農業、産業の担い手不足 	<ul style="list-style-type: none"> 組織の再編 移住者への補助（住民税無し等） 若者の呼び込み。SNSの活用、農業体験
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> 電車の本数が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 電車じゃなくても市内や町内に行くための交通手段を増やす。 子どもの交通手段
交通	<ul style="list-style-type: none"> 子育ての多忙（スポ少、部活）送迎。高齢者も 高齢者の通院、買い物 異動の手段（集会、行事も車がないと来ない） 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎支援組織 高齢者の無料送迎。市の事業もあり（600円）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 各種事業の市の補助金について。公民館の補助金 道路のう回路が必要（災害時） 不便（買い物など） 働き手が少ない（除雪、地域活動） 楽しみがない 	<ul style="list-style-type: none"> 災害対策の対処法として通行止めの道路をなくす 乗り合いタクシーの利便性を高める 小さなコミュニティを作る